

攪拌・混合の基礎とスケールアップ

ー非ニュートン流体を中心にー

1名分料金で
2人目無料セミナーURLはこちら→ <https://www.rdsc.co.jp/seminar/260574>

- ◆日時:2026年05月27日(水) 13:00~16:00
- ◆【アーカイブ配信:5月28日(木)~6月10日(水)(何度でも受講可能)】
- ◆受講料:1名につき49,500円(税込、資料付)

会員(案内)登録していただいた場合、通常1名様申込で49,500円(税込)から
 ・1名で申込の場合、**46,200円(税込)**へ割引になります。
 ・2名同時申込で両名とも会員登録していただいた場合、**計49,500円(2人目無料)**です。

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師:大阪公立大学 大学院工学研究科 機械系専攻 講師 博士(工学) 増田 勇人 氏

【受講対象・レベル】

製造業務にたずさわる若手から中堅の技術者、非ニュートン流体の流動(特に攪拌・混合)に関わるトラブルをお持ちの方。

【習得出来る知識】

攪拌・混合の装置やプロセスを設計する上で合理的な手法を考案できる。非ニュートン流体のスケールアップ課題や現実的な対処法を理解できる。

【講演の趣旨】

攪拌・混合はあらゆる製造工程で見られる操作であるが、対象とする系によってスケールや物質が異なるため、系統立てて理論を習得することが難しい。そのため、現場での勘と経験が先行しがちであるが、的確な操作や装置で攪拌することができれば生産効率やコストの大幅な削減も可能となる。本講演では、攪拌・混合で起きがちなトラブルやその対策、実験室と生産現場をつなぐためのスケールアップ手法について解説する。特に水のようなニュートン流体に比べてトラブルが起きやすい非ニュートン流体についても扱う。非ニュートン流体では装置内で粘度分布が生じることで混合不良や流動域の局在化が起こるが、その要因や対策例を紹介する。その過程で、近年発達が目まじい数値流体力学手法にも触れる。攪拌・混合の課題の要因は非常に多岐にわたるため、本講演ですべてをカバーできないが、できるだけ理論に基づくトラブル対策が行えるよう、実学的な観点で講演する。

【プログラム】

1. はじめに

- 1-1. 攪拌・混合の役割
- 1-2. 攪拌槽内で起こる現象
- 1-3. 攪拌翼の種類

2. 攪拌槽の諸特性

- 2-1. 攪拌所要動力と動力数
- 2-2. 混合時間

3. 攪拌槽のスケールアップ

- 3-1. スケールアップ基準
- 3-2. スケールアップの検証例

4. 非ニュートン流体

- 4-1. 非ニュートン流体のレオロジー特性
- 4-2. 非ニュートン流体の流動
- 4-3. 非ニュートン流体流れの無次元数

5. 非ニュートン流体の攪拌・混合

- 5-1. 攪拌槽内の非ニュートン流体流れと課題
- 5-2. 非ニュートン流体系におけるスケールアップ
- 5-3. 非ニュートン流体の攪拌・混合プロセス強化

『攪拌』セミナー申込書<■LIVE ■アーカイブ> ※いずれかにチェックしてください

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール 郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたします。受講用URLは後日お送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
 ⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
 ⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>